

海外研修の学び

～海外研修を振り返って～

海外研修での学びを学内で発表しました。その時の発表の一部を皆様にご紹介させていただきます



ネパール 看護コース

高見 美晴 辻 恵里奈 児嶋 日向子

「沢内村とネパールを比較し予防医療について考えること」
「ネパールと日本の看護、医療の違いを学ぶこと」を目的にネパールへと飛び立ちました。
【海外研修のスケジュール】

9月							2019
日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	
	・病院見学		・ヘルスポスト見学 ・障害者施設で活動			出発	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16 帰国	17 ・老人ホーム見学	18 ・寺子屋見学 ・小学校訪問	19	20 ・寺子屋活動 ・galaxy(学校)訪問	21	

医療施設
病院・ヘルスポスト・
老人ホーム・障害者施設

教育施設
寺子屋・小学校
ギャラクシー(中学校)

病院見学では様々な発見がありました。

日本とネパールの病室の違い



プライバシーが保たれていない

- ・ベッドの距離が近い
- ・カーテンがない
- ・男女同室

カーテン



日本とネパールの看護の違い

- ・看護師と患者は15~20対1
- ・家族が食事を持ってくる
- ・家族が療養の世話をを行う
- ・看護師は診療の補助のみ



研修中の食事のご紹介

ネパールでの食事



ネパールでは、ヨーグルトがよく食べられていました。

多い日は、朝ごはんでは1杯、お昼に1杯、おやつに1杯、夜ご飯にラッシーというふうにとくさんのヨーグルトを食べていました。日本で、便秘だった2人もヨーグルト効果ですっきりしました。

珍味集



次にネパールで食べた珍味を紹介します。これは、プリンを頼んで出てきました。日本のように塊ではなくトロトロでとても甘かったです。次に驚いたのはパンケーキです。パンケーキを頼んだはずなのにクレープのようなものが出てきました。生地は薄く、味はバナナだけで全然甘くありませんでした。

寺子屋



寺子屋での活動では、日本で調査をした沢内村についてのプレゼンを行い、1・2次予防の重要性を伝えました。そのあと、健康チェックとして血圧と脈拍測定を行い必要であれば健康相談も行いました。1・2次予防である、血圧や脈拍測定は年に2回寺子屋でも行われており、予防医療の重要性についても認知されていました。

ユネスコのメンバーと 小学校を訪問



この研修で、日本とネパールの医療の違いを知るだけでなくネパールの歴史、経済、生活など多くのことを知ることができました。たくさんの人との出会い、日本では経験することができない多文化に触れ、まだまだ分からないカスタム制度の問題を聞き、ヒンドゥー教や仏教・カトリックに触れることもできました。

とても充実した10日になりました。

この貴重な経験を自分たちの財産にし、これからの看護につなげていきます。



तपाईंको ध्यान को लागि धन्यवाद